

幸南の風



令和4年9月21日 校長 伊藤 公一 第9号

充実した9月

9月は2回の3連休があります。本校では17日(土)が小中合同防災訓練でしたので、振替休業日を22日(木)にして4連休にしました。ところが20日は台風の影響で仙台市の学校は一斉に臨時休業でしたので、今週は1日しか授業日がなくなってしまいました。9月は5年生の野外活動から始まり、3年ぶりの6年生の陸上記録会、そして小中合同防災訓練、各学年は校外学習といろいろな行事があった9月です。そして、1学期も残り僅かとなりました。担任の先生方は、通信表の作成があり慌ただしい日々が続きます。あとふと踏ん張りです。

仙台市陸上記録会

9月14日(水)、3年ぶりに陸上記録会が行われました。今年は若林区・宮城野区合同で行いました。前日は青葉区の大会でしたが、熱中症の児童が出たということもあり、心配していました。そして快晴でしたが暑い日差しの中、競技が行われました。ただ、風があったことは幸いしました。練習は夏休み以降から始めましたが、天候が不順でなかなか思うような練習はできませんでした。しかし、成績は5種目で入賞を果たしました。実は、今回の陸上記録会、コロナ渦の影響で3年ぶりの開催でした。昨年、一昨年は校内での陸上記録会を行いました。そして、3年前は地区による陸上記録会(7ブロックに分かれている)でした。今回から行政区ごとに行われることになり、宮城野区は若林区と一緒に開催しました。他は、青葉区、太白区、泉区それぞれ単独の行政区による開催でした。つまり、幸町南小学校は今まで5地区に分類されていて、3地区と5地区が合同で開催していました。今回は5地区よりも人数が多い宮城野区での成績になるのですから、前よりも人数が増え、入賞する確率は低いにもかかわらずこのような成績を上げることができたことは、子どもたちの頑張りの結果だと思います。また、本校の体育指導員である大久保先生のおかげであり、みんなで練習に携わっていただいた先生方のおかげでもあります。なにはともあれ、3年ぶりの陸上記録会、実施できたことに感謝し、開催の紆余曲折を乗り越え、よくぞ開催までこぎ付けてくれた体育部会の先生方に感謝です。

小中合同防災訓練



9月17日(土)、幸町中学校区での小中合同防災訓練を行いました。本校では、防災教育の授業参観も兼ねて行いました。今回の合同の防災訓練に至るまでの経緯は、幸町中学校区では3年前より校長会を月1回程度行っています。この校長会で前中学校校長の日置校長が「ぜひ防災訓練を地域を巻き込んでやってみよう」という思いから計画し、今回実施することができました。1時間目は、各教室での防災読本を使った授業、2時間目は各学年毎の防災訓練、具体的には消防士の方々を招いての「水消火器訓練」や「そなえゲーム」、「AED心肺蘇生訓練」、「段ボールパティションづくり」など小学生と中学生が参加しました。そして、3時間目は地域集団顔合わせ。小学生と中学生そして町内会の方々との顔合わせが実現できたことが何よりでした。